

データ管理ソフトウェア
CL-S10w
インストールガイド



KONICA MINOLTA



安全上の注意

ご使用の前にこの取扱説明書や測定器、パソコンの取扱説明書をよくお読みのうえ正しく安全にお使いください。

本書で使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)

(正式名称)

Windows、Windows 10 Microsoft® Windows® 10 Pro Operating System

Windows、Windows 11 Microsoft® Windows® 11 Pro Operating System

Excel Microsoft® Excel®

本書に関するご注意

- ・ 本書の内容の一部または 全部を無断で転載することは、禁止されています。
- ・ 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、もれなどでお気づきの点がございましたら、ご購入の販売元までご連絡ください。
- ・ 本書の指示に従わずに本製品を運用した結果発生した事故については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書について

- ・ 本書内のスクリーンショットは例であり、実際の画面イメージと異なる場合があります。

商標について

Microsoft、Windows、Windows 10、Windows 11、Excel は、
米国 Microsoft corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

ソフトウェアの使用規定

本ソフトウェアの使用規定は、インストール時にオンライン表示される「ソフトウェア使用許諾契約」ダイアログに書かれております。使用許諾契約に同意された場合のみ、本ソフトウェアをインストールしていただけます。

使用上の注意

- 本ソフトウェアは、Windows 10 または Windows 11 用のアプリケーションソフトウェアです。
なお、どの OS も本ソフトウェアには含まれておりません。
- 本ソフトウェアをインストールする前に、上記いずれかの OS がパソコンにインストールされている必要があります。
- 本ソフトウェアは、Excel のアドインです。なお、どの Excel も本ソフトウェアには含まれておりません。
- 本ソフトウェアを使用する前に、上記いずれかの Excel がパソコンにインストールされている必要があります。

- CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットするときは、正しい方向に、まっすぐ、無理なく入れてください。
- CD-ROM を汚したりキズを付けたりしないでください。記録面が汚れたりラベル面にキズが付くと、読み込みエラーの原因になります。
- 急激な温度変化や結露にご注意ください。
- 直射日光や暖房器具の近くなど、高温の場所に放置しないでください。
- CD-ROM に強い力を加えたり、落としたりしないでください。
- 水やアルコール、シンナーなどをつけないでください。
- CD-ROM の取り出しは、パソコンの電源が ON になっているときに行ってください。

保管上の注意

- CD-ROM の使用後は、必ずケースに入れて、大切に保管してください。
- 直射日光や暖房器具の近くなど、高温の場所に保管しないでください。
- 多湿の環境に CD-ROM を保管しないでください。

廃棄の仕方

- 本製品の廃棄に関しては、地域の自治体の規則にしたがってください。

梱包内容

- データ管理ソフト CL-S10w インストール CD-ROM 1 枚
- なお、取扱説明書は、本ソフトウェアをインストールすることにより、同時に PDF ファイルがインストールされ、Windows のスタートメニューに登録されます。
 〈スタートメニュー－KONICAMINOLTA－(CL-S10w)－CL-S10w Manual〉
 また、インストール CD-ROM には、他の言語版の取扱説明書の PDF も同梱されています。

システム環境

〈使用条件〉 OS Windows 10 Pro 32bit/64bit
 Windows 11 Pro
 (上記 OS の日本語、英語、中国語 (繁体字)、中国語 (簡体字) 版)

アプリケーションソフト

Excel 2016 32bit/64bit、Excel 2019 32bit/64bit、
 Excel 2021 32bit/64bit

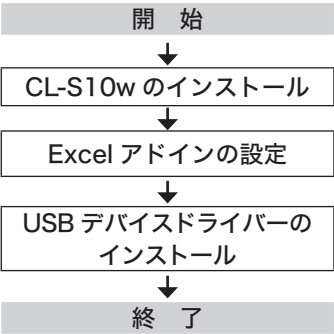
〈制御対象〉 測定器 CL-500A、CL-200、CL-200A
 〈言語〉 表示言語 日本語、英語、中国語 (簡体字) (インストール時にいずれかを選択)

目次

インストールの流れ.....	4
インストール／アンインストール	1. インストール5
	2. デバイスドライバーのインストール9
	3. CL-S10w のアンインストール方法..... 12
	(バージョンアップ前に必要)
テンプレートについて	1. 測定値のトレンド 13
	2. u/v 色度図へのプロット 14
	3. ランク表示 14
	4. 演色評価数..... 15
	5. 分光 15
	6. 多点測定 16
	7. MacAdam の SDCM レベル表示..... 17

インストールの流れ

本ソフトウェアは CD-ROM で供給していますので、ご使用になるためには CD-ROM ドライブが必要です。
本ソフトウェアのインストールを行うには、PC のログオン時、必ず Administrator 権限のあるユーザを選択します。



本ソフトウェアの旧バージョンがインストールされている場合には、先にアンインストールが必要です。
CD-ROM から CL-S10w をインストールします。

Excel にてアドインの設定を行います。

測定器を USB 接続するためのデバイスドライバーをインストールします。

CL-S10w の使い方は取扱説明書をご覧ください。取扱説明書はスタートメニューから参照することができます。
〈スタートメニュー－ KONICAMINOLTA－ (CL-S10w)－ CL-S10w Manual〉

インストール／アンインストール

お使いの OS によって画面が異なる場合がありますが手順は同様です。

下記手順にしたがってインストールを行ってください。なお、途中で User Account Control を確認するダイアログが表示されますので、その際は **「続行」** または **「はい」** を選択してください。

1. インストール

1 Windows を起動します。

2 CL-S10w の CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットします。

画面上に表示される「タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。」をクリックします。

「setup.exe の実行」 をクリックしてください。

DVD RW ドライブ (E:) CL-S10w_141R1

タップして、このディスク に対して行う操作を選んでください。

DVD RW ドライブ (E:) CL-S...

このディスク に対して行う操作を選んでください。

メディアからのプログラムのインストール/実行

 setup.exe の実行
KONICA MINOLTA, INC. により発行

その他の選択肢

3 言語選択ダイアログが開きますので、インストールする言語とお使いの Office(Excel) のバージョンとの組み合わせを選択し、**「OK」** をクリックします。

[中国語] は簡体字です。繁体字中国語 OS をお使いの場合、[英語版] を選択してください。

ここでは、[日本語版] を選択したものとして、以降を説明します。

CL-S10w セットアップ - 言語選択

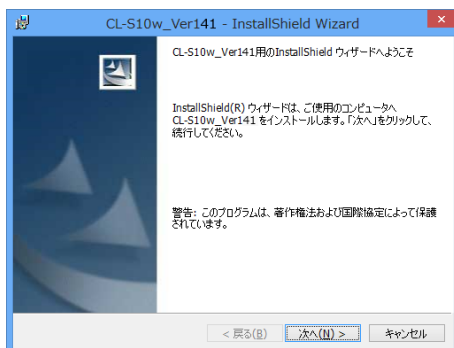
言語

- | | |
|---|--|
| <input type="radio"/> 英語 / Office32bit版 | <input type="radio"/> 英語 / Office64bit版 |
| <input checked="" type="radio"/> 日本語 / Office32bit版 | <input type="radio"/> 日本語 / Office64bit版 |
| <input type="radio"/> 中国語 / Office32bit版 | <input type="radio"/> 中国語 / Office64bit版 |

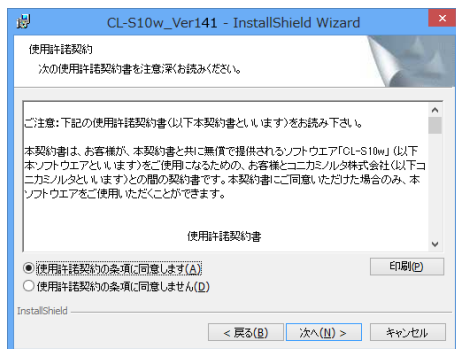
OK(O)

キャンセル(C)

4 ウィザード画面が表示されますので、**「次へ」** をクリックします。



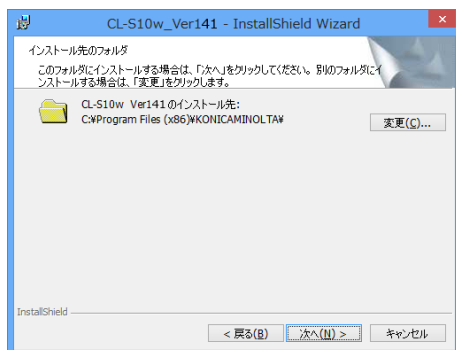
5 使用許諾契約書を読み、同意いただける場合は「使用許諾契約の条項に同意します」を◎選択し、「次へ」をクリックします。



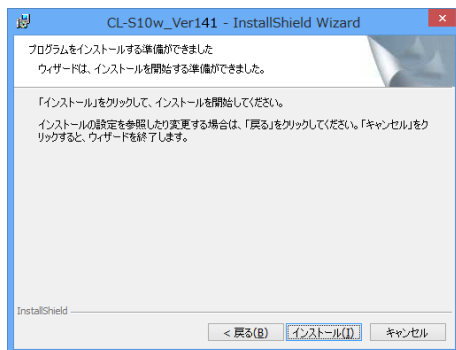
6 インストール先のフォルダーを確認して「次へ」をクリックします。

インストール先のフォルダーは変更することもできます。

なお、Excelのアドイン設定時に必要ですので、インストール先（フォルダーのパス）はメモを取るなどして記憶してください。



7 「インストール」をクリックします。ファイルのコピーが開始されます。



8 インストールの完了です。[完了] をクリックします。

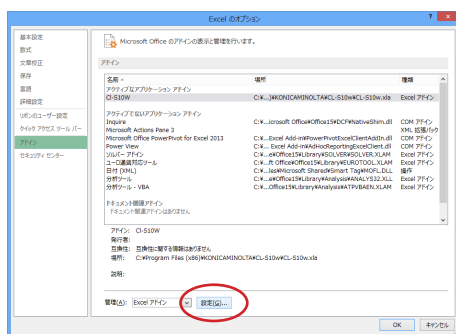


9 次に、Excel に CL-S10w をアドインします。Excel を起動し、左側のメニューから [オプション] をクリックします。

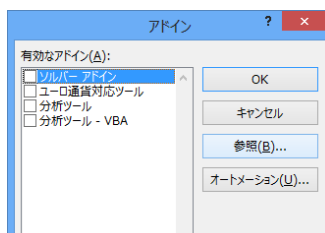
[オプション] は、[その他] メニューに含まれていることがあります。



10 左側の [アドイン] を選択し、下側の [設定] をクリックします。



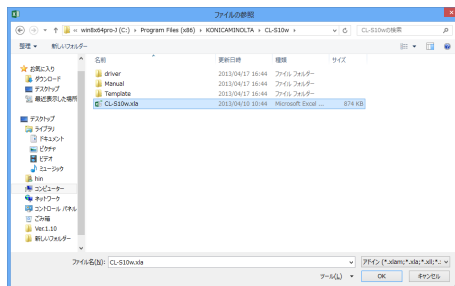
11 アドイン設定画面で、**参照** をクリックします。



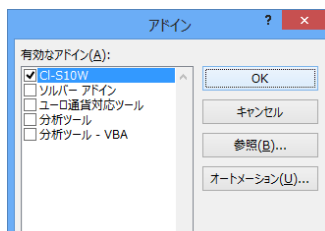
12 CL-S10w をインストールしたフォルダーを選択し、CL-S10w.xla (拡張子は表示されない場合があります)を選択し、**OK** をクリックします。

(例) C:\Program Files

¥KONICAMINOLTA¥CL-S10w



13 アドイン設定画面に [CL-S10W] が追加されていますので、☒チェックを入れて **OK** をクリックします。



14 Excel のメニューバーの“アドイン”に“CL-S10w”が追加されます。



2. デバイスドライバーのインストール

測定器を USB で接続する場合、デバイスドライバーのインストールが必要です。
下記手順で行ってください。

CL-500A の場合

1 測定器を USB 接続します。

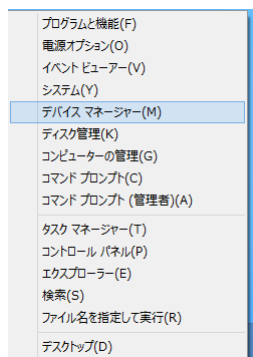
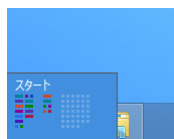
デバイスドライバーのインストールが自動的に起動されます。

CL-500A では、2 種類のデバイスドライバーのインストールが行われます。

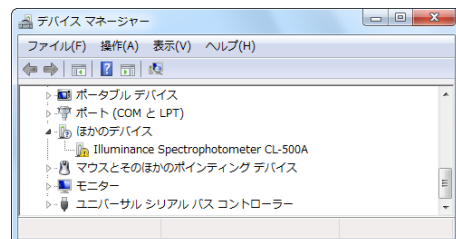
インストールには数分かかる場合がありますので、インストールが完了するまで、CL-500A の電源を OFF にしたり、USB ケーブルを抜いたりせず、そのままお待ちください。

2 デバイスドライバーが正常にインストールされたことを確認します。

画面の左下隅にマウスをポイントして、ウィンドウが現れたら右クリックします。メニューの「デバイスマネージャー」をクリックすると、右記のような画面が表示されますので、「USB Composite Device」が正常にインストールされていることを確認してください。



インストール時に異常があると、USB Composite Device が表示されなかったり、USB Composite Device が表示されていても、ほかのデバイスの中に、例えば以下のようなデバイスが表示されます。このような場合には、USB Composite Device、および不明なデバイスを削除後、手順 1 から操作をやり直してください。



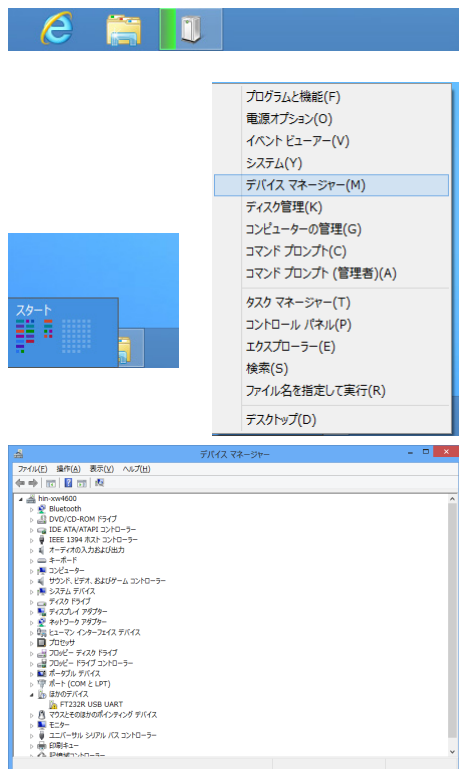
以上でインストールは完了です。

CL-200A の場合

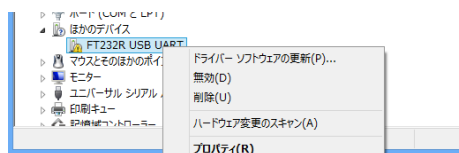
1 CL-S10w の CD-ROM を PC に入れた状態で、測定器を USB 接続します。デバイスドライバーのインストールが自動的に起動されますので、タスクバーにデバイスドライバー探索中を示すアイコンが表示されます。

2 画面の左下隅にマウスをポイントして、ウィンドウが現れたら右クリックします。

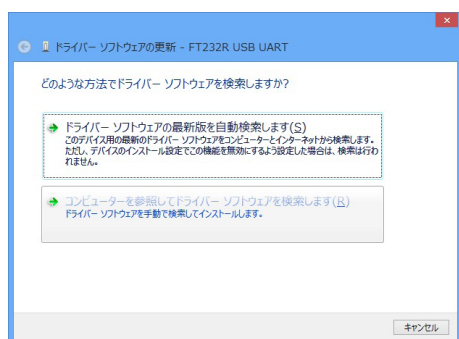
メニューの「デバイスマネージャー」をクリックすると、右記のような画面が表示されます。



3 「FT232R USB UART」を右クリックし、「ドライバーソフトウェアの更新」を選択します。

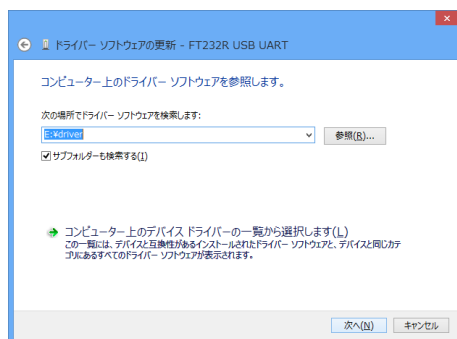


4 [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックします。



5 CL-S10w の CD-ROM にある driver フォルダを指定して、**次へ** をクリックします。

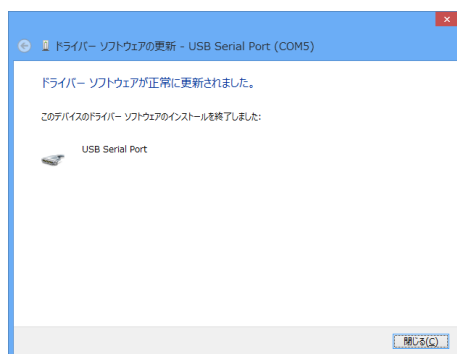
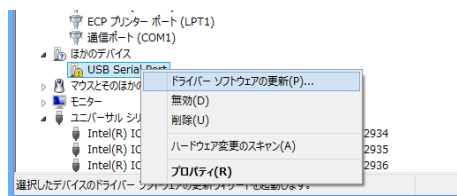
(例) CD-ROM が E ドライブにある場合
E:\driver



6 **閉じる** をクリックします。



7 次に、手順 2 ～ 6 と同様の方法で USB Serial Port のデバイスドライバーをインストールします。

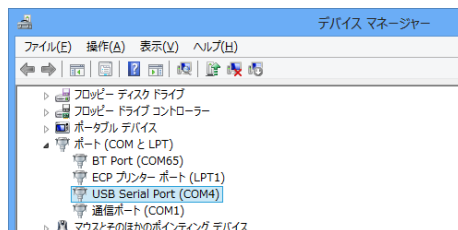


8 測定器がパソコンのどのCOMポートに割り当てられたかを確認します。

手順2と同様の方法でデバイスマネージャーを表示させ、「ポート (COMとLPT)」を展開させると、割り当てられたCOMポート番号が表示されます。

【注記】

このCOMポート番号は、CL-S10wを起動して測定器と接続する際に必要になります。

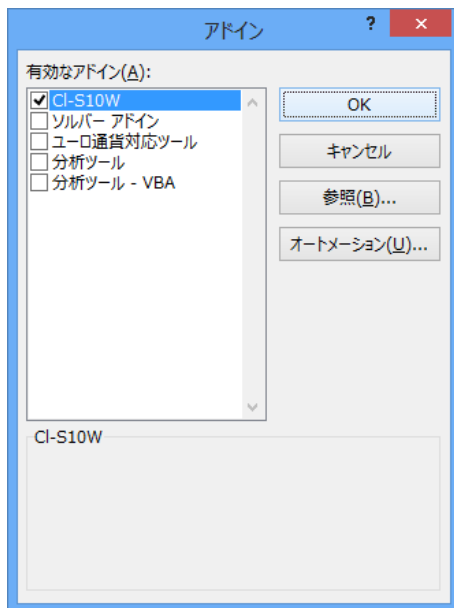


以上でインストールは完了です。

3. CL-S10w のアンインストール方法 (バージョンアップ前に必要)

1 まず、Excel のアドイン設定画面で、[CL-S10w] に付いている ☒ チェックを外します。

アドイン設定画面を表示させるには、インストール手順の9～10を行ってください。



2 画面の左下隅にマウスをポイントして、ウィンドウが現れたら右クリックします。

メニューから「プログラムと機能」を選択します。

「プログラムと機能」のリストの中から[CL-S10w]を選び、**アンインストール** ボタンをクリックします。

テンプレートについて

CL-S10w をインストールすることにより、同時に、Excel 上で使用するテンプレートがインストールされます。

このテンプレートを使って、CL-S10w での測定をすぐに行っていただけます。また、各種の用途に合ったシートを作成される際の参考にしていただけます。

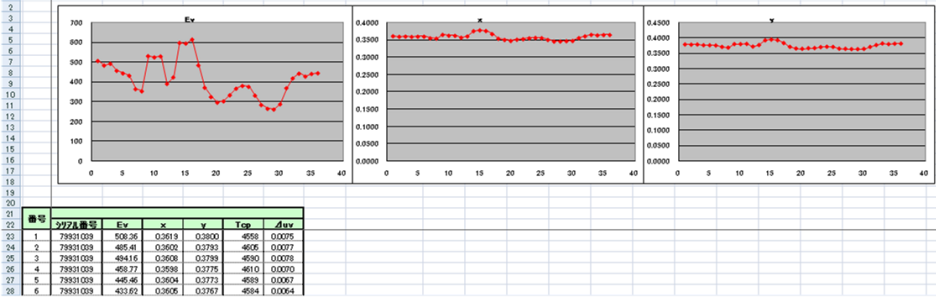
テンプレートは、CL-S10w をインストールしたフォルダーの下の Template フォルダーにあります。

(例) C:\Program Files\KONICAMINOLTA\CL-S10w\Template
また、スタートメニューに登録された KONICAMINOLTA – (CL-S10w) – Template を選択すると、テンプレートが起動します。

テンプレートの使い方の詳細は、取扱説明書をご覧ください。
<スタートメニュー – KONICAMINOLTA – (CL-S10w) – CL-S10w Manual>

1. 測定値のトレンド

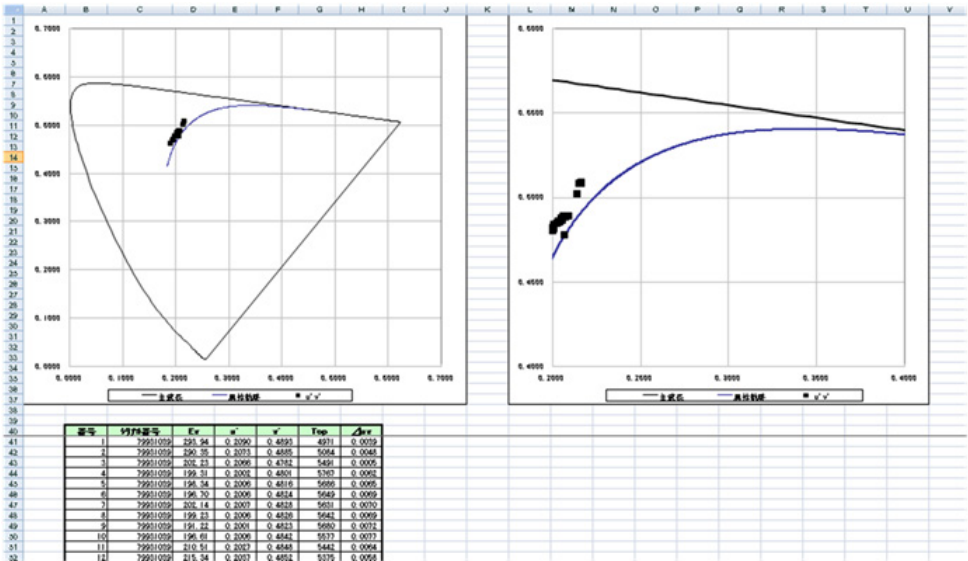
連続測定 の値 の変化を時系列で表示します。



2. u'v' 色度図へのプロット

測定データを u'v' 色度図でグラフ化して表示します。

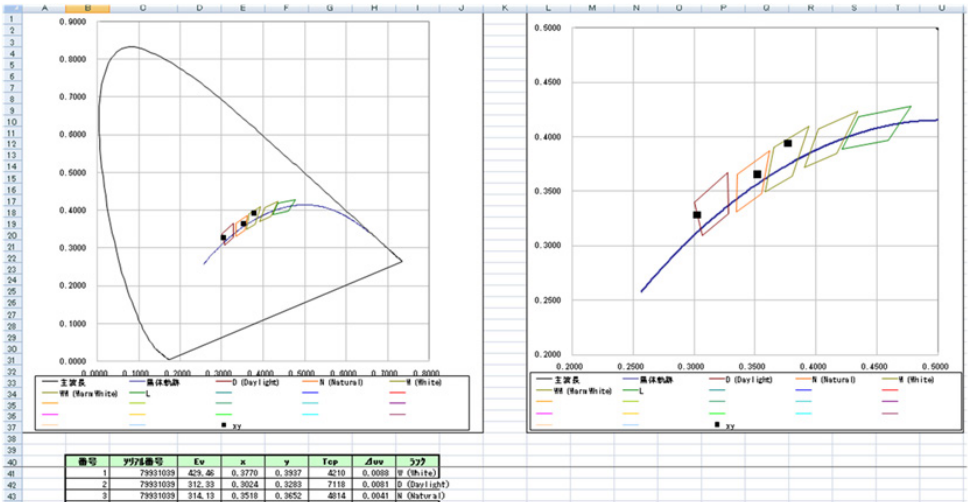
u'v' 色度図は、xy 色度図上の色度点間の距離を、感覚的な色の性質の差（色差）に比例するように改良された色度図です。



3. ランク表示

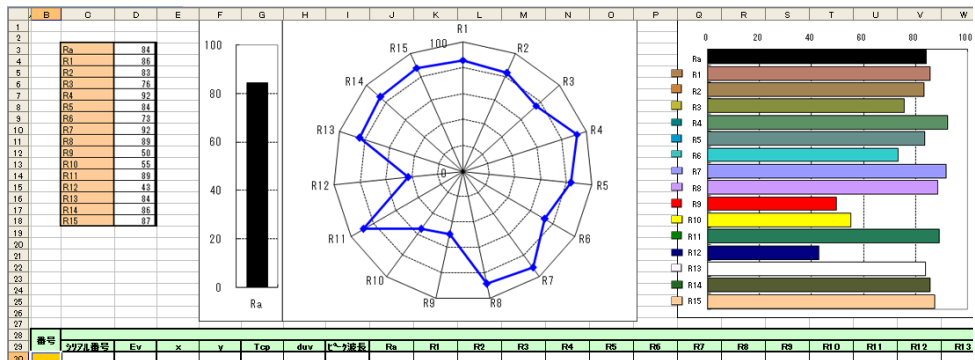
xy 色度領域でいくつかの領域に分割したランクを表示します。

LED 等の色度が、各種規格に合致しているかを簡単に判別することができます。



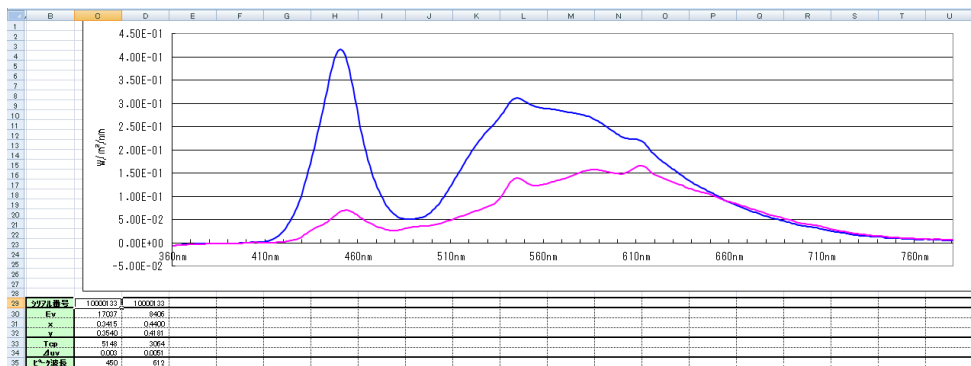
4. 演色評価数

演色評価数を視覚的にわかりやすく表示します。



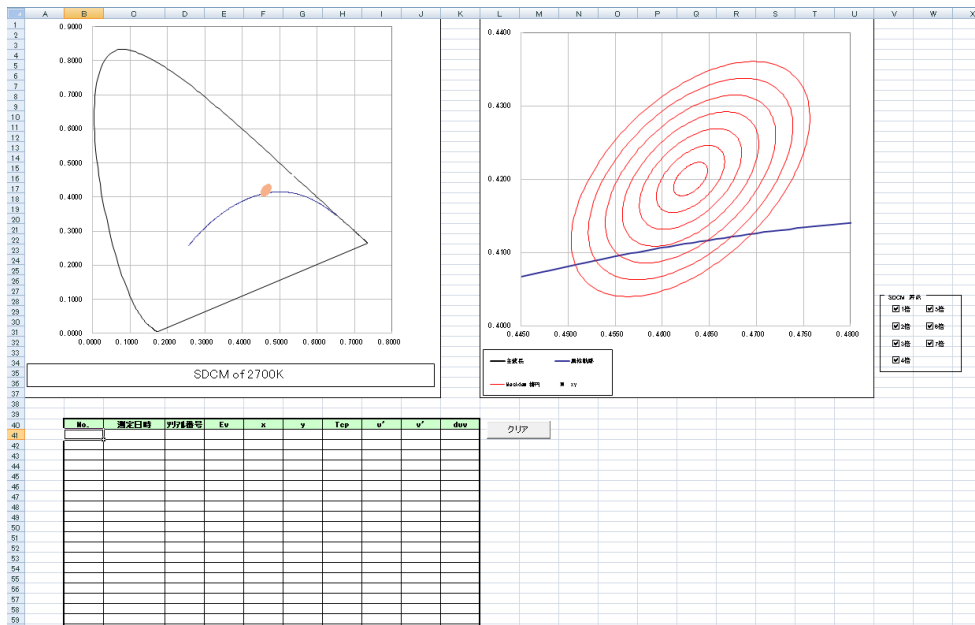
5. 分光

分光放射照度データを分光波形で表示します。



7. MacAdam の SDCM レベル表示

光源製品の色度のばらつきを MacAdam の SDCM (Standard deviation of colour matching) のレベル数で表示します。



MEMO



KONICA MINOLTA